

おさえておきたい

日本の中小型株式の勘所 かんどころ

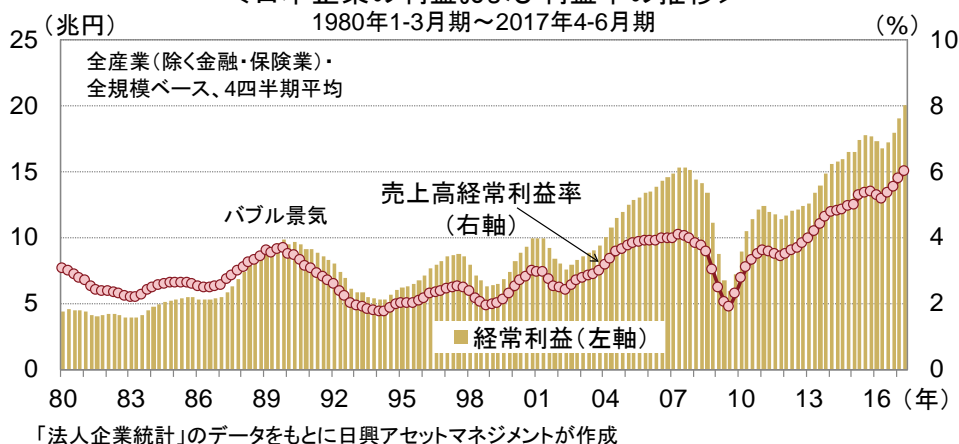
日本株式
の魅力①

企業収益は過去最高水準

「景気回復の実感に欠ける」という声とは裏腹に、日本企業の利益や利益率が足元で過去最高水準にあるだけでなく、世界的な景気回復などを背景に、更なる利益拡大が見込まれています。つまり、現在の株価上昇局面は、バブル時とは異なり、業績に裏付けされていると考えられます。

経常利益はバブル景気当時の倍に

＜日本企業の利益および利益率の推移＞



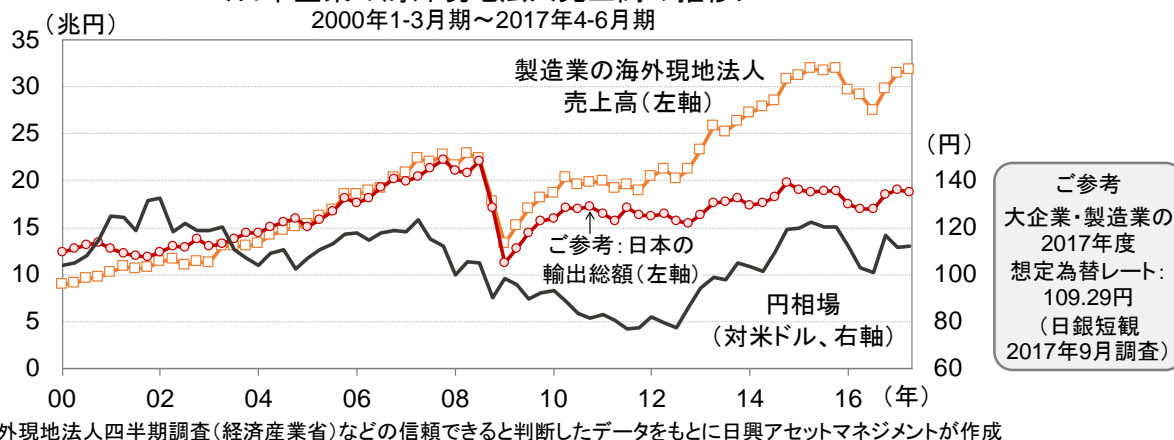
日本株式
の魅力②

円高対応も企業収益の拡大に寄与

リーマン・ショック以降、企業は海外生産の強化など、円高対応を進めてきました。そうした効果などもあり、足元、輸出の伸びは緩やかながら、海外現地法人の売上水準が大きく向上しています。

輸出から海外生産へのシフトで円高対応が進む

＜日本企業の海外現地法人売上高の推移＞



※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

中小型株式
の魅力①

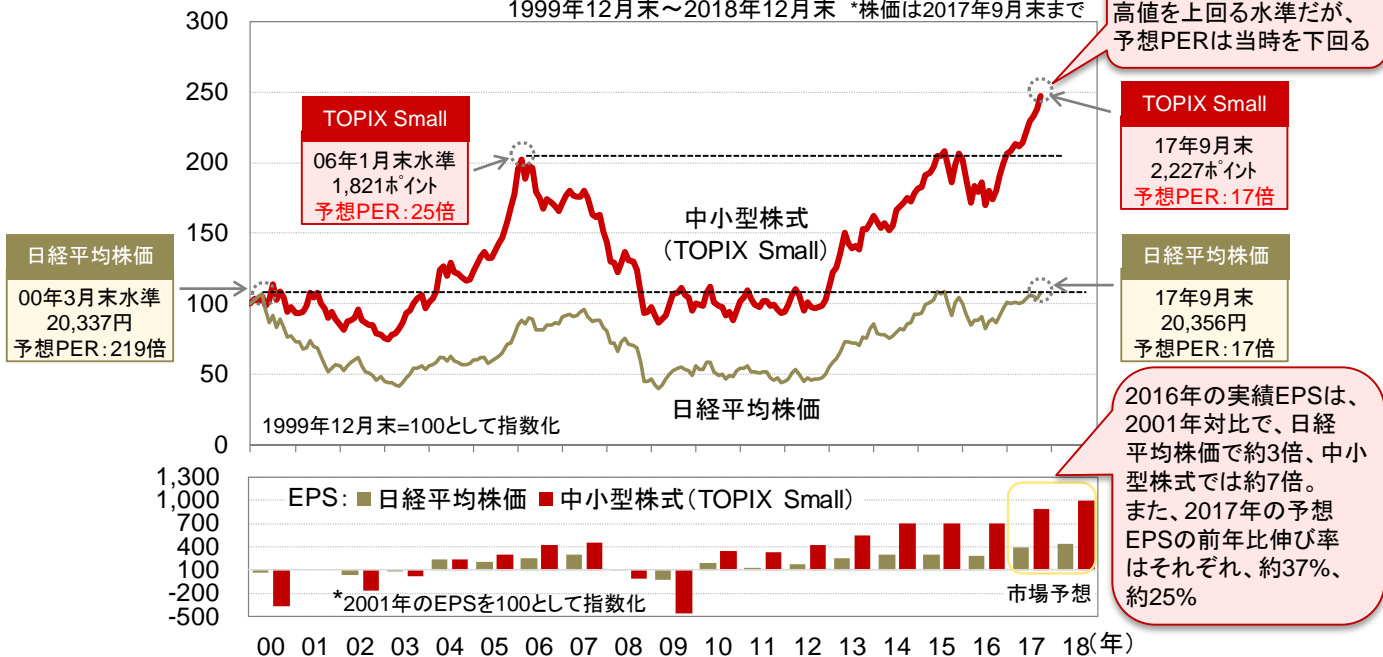
利益成長に裏付けされた株価上昇

日本株式の中でも特に中小型株式は、相対的に高いEPS成長率などを背景に、日経平均株価を凌駕する株価上昇となっています。

相対的に高いEPS成長が中小型株式の上昇を牽引

＜株価および年間EPS(1株当たり利益)*の推移＞

1999年12月末～2018年12月末 *株価は2017年9月末まで



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成(市場予想は2017年10月6日時点)

中小型株式
の魅力②

外部要因に対する耐性で主力銘柄に勝る

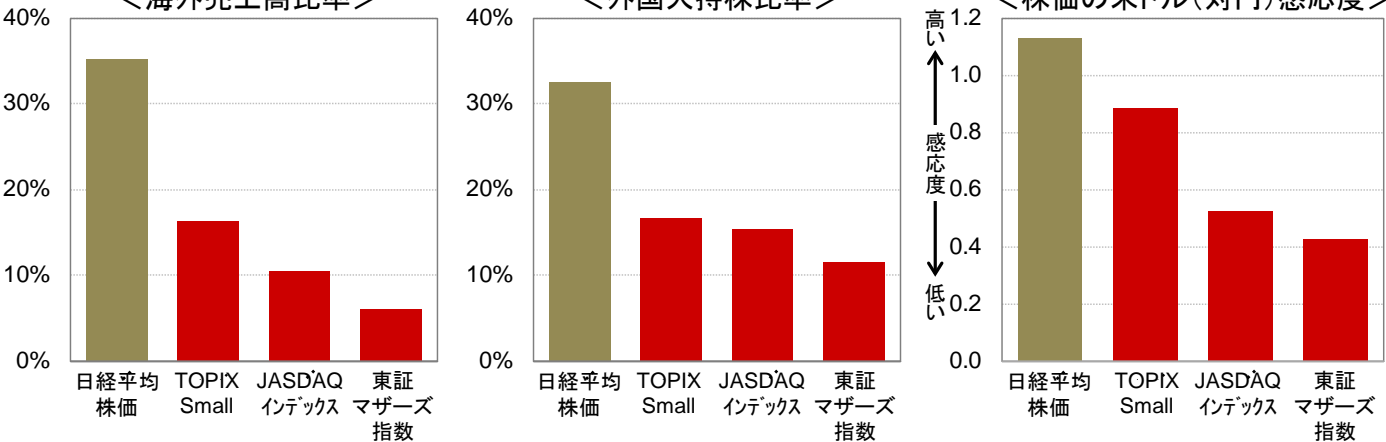
一般に、中小型株式は大型株式に比べ、事業の内需依存度が相対的に高いほか、株主構成や株式の売買主体において海外投資家の比率が低く、海外要因の影響を相対的に受けにくいと考えられます。

海外売上、外国人持株、為替変動の影響が相対的に低い中小型株式

＜海外売上高比率＞

＜外国人持株比率＞

＜株価の米ドル(対円)感応度＞



海外売上高比率、外国人持株比率は2017年9月末時点のデータ

(2017年9月末までの月次、36ヵ月ベース)

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

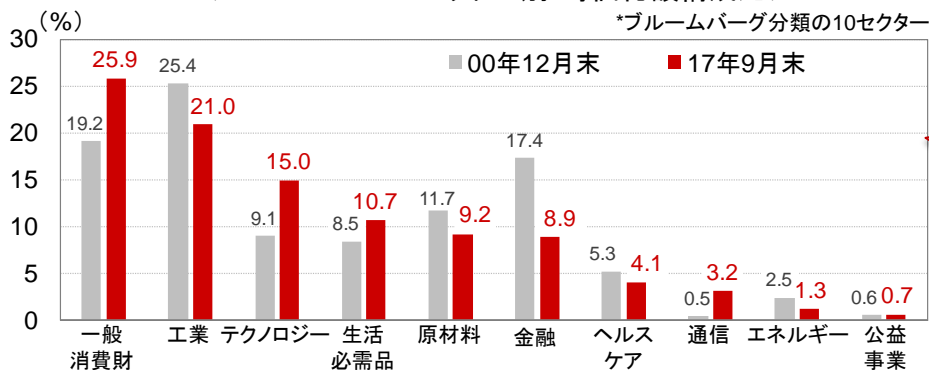
中小型株式
の魅力③

時代の流れを映して変化する顔ぶれ

消費者の嗜好やライフスタイルの変化、技術革新などを背景に、新たなビジネスモデルを展開する企業の上場が増えていることなどから、中小型株式市場のセクター構成に変化が見られます。

経済のサービス化や技術革新を背景に進む新陳代謝

<TOPIX Smallのセクター別*時価総額構成比>



テクノロジーの構成比は約1.7倍となり、中位から上位に躍り出た

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

<ご参考: 新たなビジネスモデルを展開する中小型銘柄の例>

<業種: 不動産業>

ロードスターキャピタル

(3482、東証マザーズ)

時価総額: 125億円

ビジネスモデル: 不動産特化型のクラウドファンディング

都市部の中規模ビルを中心に、本来の価値よりも割安となっている物件に自己資金を投じ、リノベーションなどで付加価値を高めて売却する不動産投資事業が主な収益源。また、不動産特化型のクラウドファンディングや、AI(人工知能)で不動産の価値を査定する事業も手掛ける。



<業種: 情報・通信業>

UUUM

(ウーム)

(3990、東証マザーズ)

時価総額: 345億円

ビジネスモデル: 「ユーチューバー」のマネジメント

「YouTube」でコンテンツを公開し、広告収入を得る「ユーチューバー」などのクリエイターに対して、マネジメントや各種サポートを提供。所属クリエイターのチャンネル数は4,500を超え(2017年6月末時点)、ネット広告市場の拡大を追い風に、再生回数に応じて受け取る広告収入が増加。



<業種: 情報・通信業>

ウオンテッドリー

(3991、東証マザーズ)

時価総額: 215億円

ビジネスモデル: ビジネス交流サイトの運営

ビジネスパーソンや企業向けに、「であい」「つながり」「つながりを深める」ためのSNS(交流サイト)「ウオンテッドリー」を運営。同サイト上で、求職者と求人企業とのマッチングや名刺管理アプリなどのサービスを提供。ユーザー数は個人が約80万人、企業が2.3万社超(2017年5月末時点)。



<業種: 情報・通信業>

PKSHA Technology

(パークシャ テクノロジー)

(3993、東証マザーズ)

時価総額: 1,195億円

ビジネスモデル: 画像認識や自動対話向けのAI(人工知能)開発

機械学習や自然言語処理などを用いたアルゴリズム(演算手順)の開発・ライセンス供与を手掛ける。会話アプリでの自動対話や顧客情報の管理、動画・画像認識、医療分野などに応用されている同社アルゴリズムには、人手不足の影響などもあり、幅広い業種・企業から引き合いが増加。



<業種: 情報・通信業>

マネーフォワード

(3994、東証マザーズ)

時価総額: 564億円

ビジネスモデル: スマートフォン向け自動家計簿アプリ

お金の管理を容易にする、自動家計簿・資産管理サービス「マネーフォワード」は利用者数が約500万人と国内最大規模(2017年7月末時点)。また、法人向けに、生産性や経営力の向上に資するクラウド会計サービスを提供しており、人手不足に悩む中小企業からの需要が期待される。



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成(業種は東証33業種ベース、時価総額は2017年9月末時点)

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式会社についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

中小型株式の魅力④ IPO動向に代わり、業績を反映した動きを強める株価

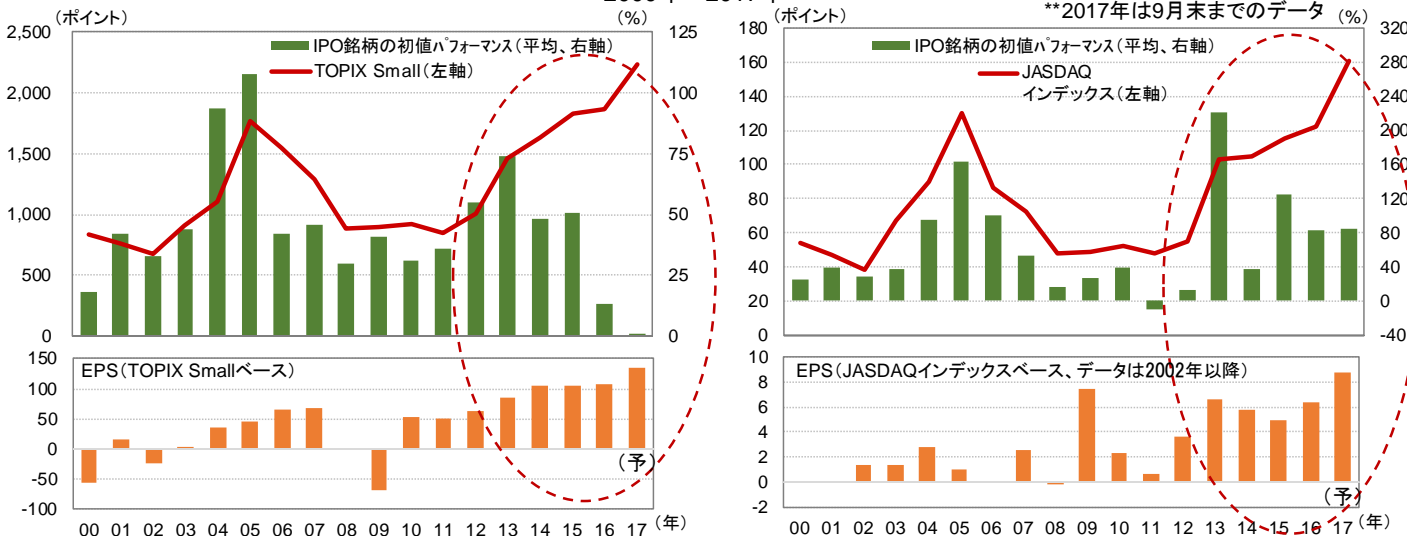
中小型株式は、従来、IPO（新規株式公開）銘柄の人気度合いの影響を受けがちだったものの、2012年以降の日本株式の上昇局面では、市場全体の業績などを反映した堅調な値動きとなっています。

一握りの銘柄の人気度合ではなく、全体の業績が市場を方向づけ

＜株価指数とIPO銘柄の初値パフォーマンス*の推移＞ * 各年のIPO銘柄の上場初値騰落率（対公募価格）の平均

2000年～2017年**

**2017年は9月末までのデータ



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成（2017年のEPSは10月6日時点の市場予想）

＜ご参考：主要株価指数の年間騰落率（配当込みベース）＞

2000年～2017年*

*2017年は9月末までのデータ

(%)

00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
TOPIX Small	TOPIX Small	TOPIX Small	東証マザーズ	東証二部	東証二部	日経平均	日経平均	TOPIX Small	東証マザーズ	JASDAQ	東証二部	日経平均	東証マザーズ	東証二部	TOPIX Small	東証二部	JASDAQ
-10.6	-2.5	-8.2	137.8	42.7	72.8	8.0	-9.9	-30.6	29.5	9.9	-2.2	25.4	138.3	24.9	13.3	12.2	33.2
東証二部	東証二部	東証二部	JASDAQ	JASDAQ	TOPIX Small	東証Small	JASDAQ	JASDAQ	日経平均	東証二部	TOPIX Small	TOPIX Small	JASDAQ	TOPIX Small	JASDAQ	JASDAQ	東証二部
-25.0	-10.7	-11.2	77.1	35.3	66.9	-11.2	-15.2	-31.9	20.9	9.1	-5.7	21.7	89.1	13.8	11.7	7.9	29.8
日経平均	JASDAQ	JASDAQ	東証二部	東証マザーズ	東証マザーズ	東証二部	TOPIX Small	東証二部	東証二部	東証マザーズ	JASDAQ	東証二部	日経平均	日経平均	日経平均	東証マザーズ	TOPIX Small
-26.6	-12.9	-17.3	45.9	30.6	47.9	-18.3	-15.2	-39.0	8.9	4.9	-6.2	20.4	58.9	8.7	10.9	6.8	21.8
JASDAQ	東証マザーズ	日経平均	TOPIX Small	TOPIX Small	JASDAQ	JASDAQ	東証二部	日経平均	TOPIX Small	TOPIX Small	東証マザーズ	JASDAQ	TOPIX Small	JASDAQ	東証二部	TOPIX Small	東証マザーズ
-44.3	-22.9	-17.8	35.9	28.4	45.2	-33.0	-19.9	-40.7	4.6	4.1	-7.9	16.7	47.8	3.4	9.4	4.3	16.5
東証マザーズ	日経平均	東証マザーズ	日経平均	日経平均	日経平均	東証マザーズ	東証マザーズ	東証マザーズ	JASDAQ	日経平均	日経平均	東証マザーズ	東証二部	東証マザーズ	東証マザーズ	日経平均	日経平均
-82.7**	-23.0	-36.1	25.5	8.6	41.4	-56.2	-29.1	-58.3	1.9	-1.3	-15.5	3.0	46.5	-4.9	-1.9	2.1	8.7

**2000年3月末比

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

（日経平均、東証二部、JASDAQの配当込みのデータは日興アセットマネジメントによる試算値）

※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
- 当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について弊社が保証するものではありません。また、当資料中のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料に示す意見は、特に断りのない限り当資料作成日現在の弊社の見解を示すものです。
- 当資料で使用している各指数の著作権等の知的財産権、その他一切の権利は各指数の算出元または公表元に帰属します。

当資料は、日興アセットマネジメントが日本株式についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。